

第 191 回 福岡日伊協会 映画鑑賞会のご案内

福岡日伊協会では、第 191 回映画鑑賞会を下記のとおり開催しますので、ご案内いたします。

記

- 日 時：2019 年 6 月 25 日（火）19:00～21:00
 - 会 場：あじびホール（福岡アジア美術館 8F） TEL 092-263-1100
（福岡市博多区下川端町 3-1 リバレインセンタービル）
 - 入場料：無 料 先着 120 名（直接会場へお越しください）
 - 問合せ：福岡日伊協会 担当 井口
TEL 092-476-2153（西日本シティ銀行内）
- ※20 時以降は、美術館へは入館できませんのでご注意ください。
※館内での飲食は、厳禁ですのでご注意ください。

< 作品紹介 >

第 191 回上映作品

『黒い警察』

LA POLLZZA RINGRAZIA

(1971 年 94 分 英語)

| | | | |
|-----|-----------------|-----|-----------------|
| 監 督 | ／ ステファノ・パンツィーナ | 制 作 | ／ ロベルト・インファセツリ |
| 脚 本 | ／ ルチオ・デ・カーロ | 出 演 | ／ エンリコ・マリア・サレルノ |
| 音 楽 | ／ ステルヴィオ・チブリアーニ | | シリル・キューサク |
| | ステーノ | | マリオ・アドルフ |
| 撮 影 | ／ リカルド・パロッチェーニ | | マリアンジェラ・メラート |

日本ではあまり知られていませんが、本国では有名なベテラン監督であるステファノ・パンツィーナ監督が、娯楽映画としてより社会派の異色作として作った作品です。

背景として当時のイタリアの死刑復活論の風潮やネオファシストの抬頭、その政治への介入があります。犯罪を犯しながら裁判で無罪になったり、釈放されたりした連中が次々と殺されていく。主人公のベルトニ警部が躍起になって私設の死刑執行者たち「黒い警察」と命名された組織を追及していくのだが……。その殺し方は昔のファシストのやり方だった。そしてその黒幕とは……。お楽しみ下さい。（解説 湯越 勘一）